

公益財団法人日本バレーボール協会
2013年度第9回理事会（みなし決議）概要

1. 理事会の決議があったものとみなされた事項の内容
議案：小田勝美氏、桐原勇人氏のナショナルコーチ、
アシスタントナショナルコーチへの推薦について
2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者
代表理事 羽牟裕一郎
3. 理事会の決議があったものとみなされた日
2014年3月7日（金）

ナショナルコーチ制度は、文部科学省が日本オリンピック委員会に委託している事業であり、ジュニア世代からトップレベルの競技者までの育成・強化を効果的に推進し、強化活動全体を統括する責任者をオリンピックでメダルの獲得が期待できる競技団体から推薦することができる制度である。本件の推薦にあたっては、理事会等の組織決定を経て推薦することが義務付けられており、提出期限の関係上、2014年3月5日、代表理事羽牟裕一郎が理事及び監事の全員に対して上記事項についての提案書を発送し、当該提案につき2014年3月7日までに決議に加わることの出来る理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を、また監事3名から異議が無い旨の意思表示を得たので、定款第43条に基づき当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。